#東京

2022/6/8 2:00 [有料会員限定]

全車両に防犯カメラを設置し車両内のセキュリティーの向上を目指す

鉄道車両内で乗客が襲われる事件が相次いだことを受け、東京都交通局は7日、2024年度までに管轄する都営地下鉄や日暮里・舎人ライナーの全ての運行車両に防犯カメラを設置すると明らかにした。これまで車両更新の際に防犯カメラ付きの車両を導入するとしていたが、更新前の車両についても設置を加速する。

同日の都議会代表質問で同局が答弁した。更新前の車両については照明と一体となった防犯カメラを導入する。21年度末時点で都営地下鉄を走行中の152編成のうち、およそ4割の車両で導入が完了している。今後、車両内に防犯カメラの設置に関するステッカーを掲示するなどして防犯性を高めるとしている。